

2025年10月31日

明和産業、月桂冠と協業し「純国産コーヒー」を開発

~清酒酵母の発酵技術と融合した新たな挑戦~

明和産業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:吉田 毅、以下「当社」)は、国産コーヒー事業において、京都の老舗酒造メーカーである月桂冠株式会社(本社:京都市伏見区、代表取締役社長:大倉治彦、以下「月桂冠」)と協業することをお知らせいたします。

当社は今年 7 月、千葉県成田市におけるハウス栽培による国産コーヒー事業の開始を発表しました。 続報となる今回は、その事業の中核を担う協業パートナーとして月桂冠を迎え、日本酒造りで培われた発酵技術を活用することをご紹介いたします。

月桂冠は「品質第一主義」を掲げ、1909年に研究所を設立、100年以上にわたり酒造技術の研究・開発を続けてきました。日本酒醸造で培った知見を活かし、麹菌による難分解性プラスチック(PET)の分解酵素の開発や、米麹や日本酒に含まれる環状ペプチド「デフェリフェリクリシン」の抗がん作用の発見など、環境問題や健康領域にも寄与する研究を推進しています。こうした長年の取り組みを通じて、発酵技術において極めて高い水準の実績を誇り、今回の「コーヒー発酵」という新たなテーマに対しても積極的かつ熱心にサポートしています。特に注目すべきは、月桂冠が100年以上酒造りを行ってきた酒蔵で受け継がれた、蔵つきの清酒酵母を、コーヒーの発酵工程に応用した点です。これにより、従来のコーヒーにはない奥深い風味を実現しました。これは、ユネスコ無形文化遺産にも登録された日本の伝統技術と、国産コーヒーの新たな挑戦が融合した試みです。

商品は「純国産ドリップコーヒー」として、来春より数量限定で発売を予定しております。初年度は栽培開始から間もないこともあり、収穫量が限られるため、初回ロットは少量生産による限定販売となりますが、今後は収穫量の増加にあわせて販売を拡大してまいります。価格や販売場所などの詳細については、2026 年 3 月頃を目途に改めてお知らせいたします。また、同日公開するプロモーション動画では、事業開始の背景や、酒造技術との融合によって生まれた新たなコーヒーの魅力をご紹介しています。動画は、下記リンクよりご覧ください。

◆プロモーション動画 URL: https://youtu.be/qIBhrwoFRFo

当社は今後も、サステナブルな事業を通じて社会課題の解決に挑み、新しい価値を創造してまいります。次回の発表にも、ご期待ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

明和産業株式会社 事業推進部

TEL: 050-3092-6730

Email: bpd@meiwa.co.jp